



**A L T
養護教諭**

**先生 大変お世話になりました！
先生 無事の出産を！**

本校と大内小学校で、A L Tとして勤務された先生が2年間の任期を終え、帰国することになりました。明るく気さくな性格で、生徒にも大変人気がありました。また、生徒に親しみのあるゲームや漫画を題材に、英語を学ぶコーナーを設けるなど、生徒のことを第一に考えてくださいました。帰国後は、大学で専攻した地球環境の研究・保全に関わる仕事に就く予定との事です。母国でのさらなる活躍をお祈りいたします。

養護教諭の先生は、夏休み後半から産前休暇に入ります。常に生徒の健康に気を配るとともに、思春期特有の悩み相談にも積極的に応じていただきました。母子ともに健康な出産となるよう、お祈りいたします。

なお、新任のA L Tおよび養護教諭に関する情報は、夏休み明けにお伝えします。

夏休みこそ「A・B・C・D運動」に取り組む機会です！

6月12日に、岩谷小と大内小の児童会、大内中の生徒会、それぞれの代表がオンラインで、「小中合同会議」を開催した際に、これまで大内中学校区が連携して取り組んでいる「A・B・C・D運動」が話題として取り上げられました。

夏休みなどの長期休みは、生徒一人一人がこの運動にじっくりと取り組むよい機会ではないかと思えます。あらためて「A・B・C・D運動」について確認しましょう。

A…「あいさつ」

大内中学校は「あいさつ日本一」を目指している学校です。今年度の始業式では「あいさつの意味とは？なぜ大切なのか？」と題して、生徒に以下の内容の話をしました。

- ①出会った人が互いに心を開いて相手に迫っていくこと
- ②人と人との関係をつくっていく時に相手が今どのような状態であるか知るための大切なもの
- ③相手を対等で同じ地球に生きる仲間として認め信頼関係を築いていく大切な一瞬であること

B…「勉強」

勉強をしなければならない理由には、さまざまな答えがあります。見方や考え方を変わると、より多くの答えにたどり着きます。それほど勉強（学習、知識）は大切なのです。まとまった時間が使えますので、五感を使った体験も組み入れてみましょう。

C…「チャレンジ」

勉強に含まれるかもしれませんが、普段できないことに挑戦してみましょう。じっとしていても、何も変わりません。また「挑戦」＝「成功」ではありません。入学式でも「失敗は、自分を磨き、輝かせるもの」という言葉を紹介したように、うまくいかなかったり、つまづいたりする中にも、新たな気付きや学びがあるのです。

D…「ドリーム」

夢や目標をもつことはとてもよいことです。しかし、さまざまな体験などを通して、夢や目標は変わっていくことが多いようです。そうした過程の中で、自分の心の奥底にある「変わらないもの」を見つめてほしいと思います。

例えば、お菓子づくりが好きで、パティシエになるのが夢だとしましょう。菓子製造の仕事に就いたら、夢が叶ったこととなります。でも、その先は何を目標にしますか。ましてや、パティシエになれなかった人は、どうすればいいのでしょうか。

そこで「〇〇を□□にするパティシエ」と付け加えてみましょう。「〇〇を□□に」は、夢や目標の幅を広げてくれます。たとえパティシエになれなくても、その後の生き方を指し示す道しるべとなります。

夏休みこそ「あいさつ（A）日本一」への取組を忘れず、勉強（B）を含めた新しいことへ挑戦（C）し続けるとともに、家族の思いやりや愛を感じつつ、自分自身のよさや持ち味（D）を深掘りしてみましょう。「新しい自分」や「なりたい自分」の発見につながることを期待しています。

